

## ベイタウンでの避難所運営の留意点

### 大規模災害時、ベイタウンの基本は在宅避難

1. ベイタウンは鉄筋コンクリート構造のマンションで構成された地域であり、大規模災害時でも住居が倒壊する可能性は低いと考えられ、在宅避難が基本となります。
2. 大規模災害時には、各番街ごとに災害対策本部を立ち上げ、番街内の住民で助け合いながら被災生活に対処して行くことが基本方針となります。

### 救援物資は避難所ベースで配給

3. 一方行政の救援物資等は避難所をベースとして配給されます。したがって在宅避難を行う場合でも、対象避難所と密に情報共有を行い必要な支援を受けながら対応していく必要が有ります。
4. 全番街が避難所運営のスタッフとして協力して運営を支援していくと共に、同じ被災者として食糧や水、不足している物資の供給が受けられる体制を構築していくことが大事です。

### 学校の早期再開への配慮

5. また大規模災害で避難所が開設された場合、半年レベルの避難所運営を考慮しておく必要が有り、避難所が早期の学校再開の妨げにならないよう開設当初より十分配慮しておくことが大事です。